

## 【教育×福祉×心理】日本福祉大学リカレント教育 オンデマンドシリーズ学校福祉にかかわるご案内

この度、日本福祉大学では、教育・福祉・心理の視点から、子どもと学校が抱える福祉的課題に総合的にアプローチできる専門職の養成を目指し、2022年10月より、子どもが抱える様々な生きづらさ専門家とともに一緒に考えるコンテンツシリーズを開始いたしましたのでご案内申し上げます。

皆様のご受講を心よりお待ちしております。

### 1. プログラム概要

貧困・虐待・不登校・いじめ・暴力・発達障害をはじめとするさまざまな生きづらさを抱えた子どもたちを支援するために、スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーの養成と学校への配置、教師を含めた多職種連携（チーム学校）が進められてきました。

とはいえ、子どもたちを支援する専門職者はまだ十分ではありません。そこで日本福祉大学では、子ども支援関係の仕事に従事していたり、その意志のある人たちを対象として、教育・福祉・心理にかかわる基礎的かつ実践的な知見やスキルを身に付けてもらうためのプログラムを提供しております。

### 2. 受講対象者

- ・学校現場などにおいて困難を抱える子どもの支援に悩まれている方
- ・子どもの生きづらさを理解したい方
- ・様々な子どもの育ちや多職種との連携に興味がある方
- ・学校の教員や、ソーシャルワーカー、地域の包括支援に従事されている方など

### 3. コンテンツ一覧

添付ファイルをご確認ください

### 4. 受講料（税込み）

2,000円／1コマ

### 5. 講義時間

80分～120分／1コマ

### 6. 視聴期間

購入から30日

### 7. 申込期間

2022年10月3日～2023年2月28日

### 8. 問い合わせ先

日本福祉大学リカレント教育事業部

TEL：052-242-3069 FAX：052-242-3020 E-mail：recurrent@ml.n-fukushi.ac.jp

\* 詳細は下記のHPをご覧ください

(<https://www.n-fukushi.ac.jp/recurrent/fukutasu/2022/gakkou/index.html>)

## 《コンテンツ一覧》

NO	タイトル	学習内容	担当
1	【特別対談】権利主体としての子どもをどう育てるか	教育福祉論の水脈をたどる	高橋 正教／鈴木 庸裕／山本 敏郎
2	いまなぜ学校福祉なのか	学校の持つ福祉的機能の内発的発展	鈴木 庸裕
3	教育と福祉をつなぐ（１）	福祉に内在する教育的機能	高橋 正教
4	教育と福祉をつなぐ（２）	社会的養育の今日的課題	遠藤 由美
5	生きづらさの窓を開く（１）	学校から排除された子どもたち －教育職から見た子どもの苦悩－	丹下 加代子
6	21世紀教育改革の諸相と真相	ゼロトレ、P D C A、学校スタンダードを問う	藤井 啓之
7	教育観・子ども観の転換と学校制度	生活主体としての子ども、学校改革の新しい動向	山本 敏郎
8	生きづらさの窓を開く（２）	非行をする少年の現状、子どもの人権擁護	湯原 悦子／渋谷 幸靖
9	非行・問題行動の克服支援	貧困・虐待 －家庭から排除された子どもたち－	木村 隆夫
10	子どもと地域福祉	福祉教育が支える主体形成	小林 洋司
11	医療から見える学校と子ども	発達障害を抱えた子どもにとっての発達環境	牧 真吉
12	相談室から見える学校と子ども	発達障害を抱えた子どもと学校適応	堀 美和子
13	子どもとともに生きる -小学校教諭	他職種との連携を活かして	板垣 賢二
14	子どもとともに生きる -特別支援学校教諭	他職種との連携を活かして	大宮 とも子
15	子ども・家族支援と多職種連携	心理職固有のアセスメント	瀬地山 葉矢
16	個別支援と多職種連携	福祉職固有のアセスメント	杉原 里子
17	多職種連携の現状と課題	チーム医療からの提案	藤井 博之